旭ヶ丘キリストの教会
主日礼拝順序
２０２１年５月１６日

司会：千田俊昭
奏楽：千田祥子

黙　　祷		一　同
讃　　美※	聖歌690「わが罪のために」	一　同
主の祈り※	（聖歌表扉または讃美歌564番をご覧ください）	
讃　　美	聖歌418「あなたの罪あやまちは」	一　同
教会学校	絵本「ザアカイ」	牧　師
讃　　美	聖歌276「成し給え汝が旨」	一　同
聖書朗読	エステル8:1-3	
奨　　励	エステル記の福音(第6回)	牧　師
主　　題	**「願い事は何ですか？」**	
讃　　美	聖歌229「恵みあふるる」	一　同
献　　金	献金と感謝の祈り	
聖　　餐		
頌　　栄※	聖歌376「父、御子、御霊の」	一　同
祝　　祷※		牧　師
来週の箇所	**黙示録第４章**	

※印のところでは御起立下さい。

☆　はじめて集会においでの皆様。心から喜び、感謝してお迎え申しあげます。しかし、初めての方に無理な勧誘をするようなことは、一切いたしません。むしろ、そっとしておきたいと思うわけです。その態度を冷淡や不親切と誤解なさらないで下さい。
☆　私たちは何派にも属さないクリスチャン個人の自由な交わりの教会です。聖書を学び、キリストに信頼し、キリストが与えてくださる神の義を何より大事にし、信じる者同志が兄弟姉妹として受け入れ合う群れです。
☆　献金は神への感謝として、各自が自由意志で行うものです（２ｺﾘﾝﾄ9:7）。入り口に献金箱がありますので、どうぞご利用下さい。
☆　キリスト教について、あるいはどんな質問でも、いつでも遠慮なく牧師にご相談下さい。
☆　第二礼拝後、軽食を用意してありますので、お時間のある方はどなたでも、ご自由にお召し上がり下さい。
☆　二階に教会図書がありますので、どうぞご利用下さい。

旭ヶ丘キリストの教会　ニュース

《今週の歩み》
５/16(日)聖日礼拝
/17(月)
/18(火)
/19(水)
/20(木)8:30OBSﾁｬﾍﾟﾙ 10:聖研
/21(金)
/22(土)13-16子供ｵｰﾌﾟﾝﾊｳｽ

《祈りの課題》
①コロナ禍の速やかな終息のために
②礼拝に来れなかった人々のために
③教会学校の子供たちも救われますように

良書ハイライト

「ジョーンズ氏、天国へ行く」

ﾌﾞﾙｰｽ･ｳｨﾙｷﾝｿﾝ著「ヤベツの祈り」(いのちのことば社)より

ジョーンズという人が死んで、天国へいくというちょっとしたお話があります。ペテロが天国の門で待ち構えていて、天国を案内してくれます。黄金の通りや美しい家々、御使いたちの合唱など、ペテロが見せてくれた数々の素晴らしいものにまぎれて、妙な建物があることにジョーンズ氏は気づきます。窓もなくドアが一つあるだけの、まるで巨大な倉庫のような建物です。彼が中を見てみたいと頼むと、ペテロは躊躇します。「中に何があるかは見ないほうがいいですよ」とこの新参者に言うのです。

なぜ天国に秘密などあるのだろう、とジョーンズ氏は不思議に思います。あの中にはどんなものすごいものが私を待ち受けているのだろう？案内が一通り終わっても、まだそのことが頭を離れないので、あの建物のなかを見せてほしいと再び頼みます。

とうとうペテロはしぶしぶ扉を開きます。ジョーンズ氏が急いで中に入ろうとしたため、ペテロはもう少しで押し倒されるところでした。この巨大な建物の中にジョーンズ氏が見たものは、床から天井まで並んだおびただしい数の棚で、どの棚の上にもすべて赤いリボンで結ばれた白い箱が、きれいに積み重ねられていたのでした。「この箱にはどれも名前が書いてあるぞ」ジョーンズ氏は声に出してつぶやきます。そしてペテロのほうを振り返って聞きます。「私のもありますか？」「ありますよ」そう答えるとペテロはジョーンズ氏を建物の外に連れ出そうとします。「正直なところ、私があなただったら…」しかしジョーンズ氏は自分の箱を見つけようと、すでに「**J**」の列に駆け出しています。

ペテロは首をふりながら後を追います。彼が追いついたときには、ジョーンズ氏はちょうど赤いリボンをスルリとはずし、蓋を開けるところでした。中をのぞくと、ジョーンズ氏にはすぐにそれが何であるのかわかったようで、深いため息をつきます。ペテロが今までに何度も聞いたことのある類いのため息でした。ジョーンズ氏の白い箱のなかに入っていたものは、彼が地上に生きているうちに神が彼に与えようと願っておられたすべての祝福でした。でも、ジョーンズ氏はそれを求めなかったのです。

神の恩恵に限界はありません。しかし、もしあなたが求めなかったのなら、昨日受けるはずだった祝福で受け損なったものがあるのです。条件はこれです。もし神の祝福を求めないなら、求めて初めて与えられる祝福を放棄したことになるのです。子供が自分のところに祝福を求めてやってくると父親は光栄に思うように、あなたが御父の祝福を何よりも欲するなら、御父もまた喜んで豊かに応えてくださるのです。